

月次活動報告書

団体名 NPO法人新月の木国際協会

①目的

事業の目的

山武郡市の生活者と林業者および木材利用関連の従事者が協働して、森林の再生と地球温暖化防止を実現するために、新月伐採法によるサンブスギ材の長寿命化を図る。
低迷にあえぐサンブスギ材の魅力と実力をひきだし、環境貢献と地域活性化の両立をめざす。

②実施概要

当月	活動名	実施日時	場所	内容	対象者 参加者(人数)
①	山武の森 賛歌募集	8. 1	千葉市 あすみが丘	市川雅子さんに「賛歌」協力依頼	3名
②	山武の森 賛歌募集	8. 6	東金 中央公民館	賛歌要項ほかイベントチラシ配布依頼	2名
③	関連行事 参加	8. 8	東金 中央公民館	さんむフォレスト 講演会および積み木大会参加	参加 約40名
④	8月 PT会議	8. 9	東金 市役所	PT 7月定例会議	参加 20数名
⑤	広報	8. 13	県庁	マスコミリリース 記者クラブ訪問 NPO室矢野氏訪問	1名
⑥	市民活動 フェスタ	8. 13	新月の木	市民活動フェスタ「風の宿」 参加申し込みFAX	2名
⑦	広報	8. 14	ヤマト運輸	記者クラブへ13社分資料集発送 タウン紙へ資料送付(朝日、シティーライフ)	2名
⑧	見学会 準備	8. 19	新月の木	傷害保険申し込み(ファーストジャパン)	2名
⑨	見学会 準備	8. 21	新月の木	資料制作、名簿作りなど	2名
⑩	見学会	8. 22	山武市 地区	のぎくプラザ視聴覚室 講話2題 U邸、伊藤左千夫生家、山武市歴史博物館	参加30名
⑪	講演会 準備	8. 24	新月の木	講演会案内チラシ作成	2名
⑫	講演会 準備	8. 28	新月の木	講演会の拡大共同主催について、さんむフ ォレスト稗田氏と話し合い	2名

資料④

来月 予定	活動名	実施予定 日時	場所	内容	対象者 参加者(人数)
①	新月伐採 準備	9. 中旬	森林組合 北総支所	参加者への新月伐採法のレクチャー 作業の段取りについての話し合い	未定
②	講演会 準備	9.上旬～ 開催まで	山武地域	広報活動、行事内容の組み立てと準備	不特定

③PR方法

- 1・チラシを作成し、本事業につながる団体や個人へ配布する。地域活性化プラットホームに応募した団体、および、波及が予想される森林組合など事業団体に、その構成員への配布を依頼します。
- 2・郡市、県の広報への掲載依頼と報道機関へのパブリシティーをかけます。
- 3・「山武の森」賛歌の募集を、上記1、2項の中にPR手段として相乗り掲載して呼びかけ、新しい歌はサンブスギの新月伐採イベントの際に森の中で初演します。

④連携・協力関係団体等

提携団体 ① さんむフォレスト ② 早船里山の会協力団体 ① 千葉森林組合北総支所

⑤成果・課題

成果・効果	事業に取り組んで見えてきた課題
見学者の中には、本県の木材を使った家作りに関心を持ってきた人が数人いた。 これまでに（先人が）蒔いてきた種が芽を出しているという手ごたえが感じられた。	木（素材）をだいじに使って、生きもの全体の環境保全につなげることを実践している人は、まだ多いとはいえない。成果は後になって表れる。 気は長く。しかしへ度を上げて。

イベント内容などの写真

 築5年のU邸 8月22日（日）の見学会。 猛暑の真夏日。サンブスギを使った伝統構法の家は冷房なしで過ごしていました。	 築220年の伊藤左千夫の生家 四ヶ所の会場（のぎくプラザ→U邸→左千夫生家→山武市歴史博物館）を巡った後も、みなさん、爽やかな笑顔でさよならしました。
---	--

<推進委員コメント>

新月伐採法に焦点をあてながらの森林の再生と地球温暖化防止の取り組みは、地域住民の皆さんにとって身近な環境問題となるような工夫が必要だと思います。

その一つとして、今後も、他の団体との連携を効果的に活用した事業実施を期待しています。

また、地域での定着を図る観点から、広報の対象者を意識した、それぞれに対応した広報についても、一層の工夫を期待します。（内山委員）

予定にしたがって精力的に活動されています。講座の組み立てやスケジュール管理などがきちんとしていて、ぶれない活動になっていると思います。後半に向けて講座のスケールも大きくなり、現場での作業も出てくるので、息切れしませんようにお願いします。（稗田委員）



団体名 NPO法人新月の木国際協会

〒283-0803 TEL/0475-55-5769

FAX/0475-55-5769

mail /masuda@shingetsuno-ki.jp

新月の木のコメントの送付先です。

コーディネーター

小島妃佐子 [<mailto:kojima@sambu-it.com>]